

逗子の未来協議会 レポート No.6（平成29年1月）

「逗子の未来協議会」とは（仮称）逗子市自治基本条例の検討を行うワークショップのことです。

第6回ワークショップテーマは「条例の前文を考えよう」

第6回目の逗子の未来協議会では、条例の前文を考えました。

今回のワークショップでは、前文の完成を目指すのではなく、今後のワークショップで具体的な規範を検討していく前に、条例に込める思いを考える観点から、前文の内容を話し合いました。

前文については、ワークショップ全体の最終段階で改めて検討することとなります。

前文とは？

条文本体の前に置かれ、その法令の制定の趣旨、理念、目的などを強調して述べた文章です。具体的な規範を定めるものではありませんが、各条文の解釈の基準となるものと言われています。

日本国憲法に前文が置かれていることは周知のとおりですが、前文のある法律は、教育基本法、男女共同参画社会基本法など、基本法に比較的多く見受けられ、逗子市の条例では、市民参加条例、まちづくり条例などに前文が置かれています。



自治に対する考え、思い ⇒ だからこうする、こうしたい

意見交換は、「①逗子市の現状・特長・特性と課題」「②逗子市でこういう風に暮らしたい」「③市民の自治に対する考え、思い」「④だからこうする、こうしたい」という4つの構成案について行い、前文案としてのまとめや、各構成案ごとのまとめを行いました。結果を発表いただいたものについて、いくつか紹介します。

前文案まとめ

①逗子市の現状・特長・特性と課題	②逗子市でこういう風に暮らしたい	③市民の自治に対する考え、思い	④だからこうする、こうしたい
<ul style="list-style-type: none"> ・海、山、美しい自然の残るまち。 ・生き生きと暮らす市民が、お互いにつながりを感じられる人口のまち。 ・コンパクトシティ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者までが健康的・文化的に暮らせる。 ・自然を身近に感じられる暮らし。 ・お互いの意思疎通が容易にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治は社会における1つの基本として、自らの考えや思いを形成する手段、保障である。 ・一人は皆のために、皆は一人のために。 ・多様な考えを尊重。 	<ul style="list-style-type: none"> ・条例は、市民がつくり、またそれにより意見が議論風発のように生れるようにしたい。 ・行政と議会と市民が一緒に問題解決。

まとめ

【前文案】逗子は、海と山に囲まれた美しい自然が残っている。その中で、いきいきと暮らす市民がつながるコンパクトシティである。それらを大切に、健康的・文化的な生活ができることを望んでいる。自治は、一人がみんなのために、みんなが一人のためにあるべきで、それは一人一人の考えや思いが実現するための手段であり、保障である。

この条例は、市民と地方自治を尊重するためのものであり、市民のもつ多様な知識、経験が議論風発のように生まれ、それらを市民・行政・議会が共有して問題解決することが求められている。



各構成案ごとのまとめ

① 逗子市の現状・
特長・特性と課題

② 逗子市でこういう風に
暮らしたい

③ 市民の自治に
対する考え、思い

④ だからこうする、
こうしたい

グループ
B

私たちのまち、逗子は、自然豊か、恵まれている一方、高齢化も進んでいます。

私たちは人と人が信頼し合って美しい環境の中で元気に暮らし続けたいと願っています。
(安心・安全なまちをめざします)

そのためには、市民・事業者・行政が課題を共有し、協力し合うことが必要です。

私たちはそれぞれが夢をかなえるために主体的に動き、支え、支えられるようにつとめます。

グループ
C

逗子市は静かで豊かな自然があり、穏やかな人間関係が築かれているコンパクトな街である。その一方、高齢化が進み、人口も長期的にみると減少の傾向にある。
また、道路や歩道が狭く生活に最低限必要な商店が乏しいところがある。さらに、海に面しており、地震や津波への対策も課題となる。

逗子市民は、幅広い世代が心豊かにつながり、安全で安心し、静かに暮らしたいと望んでいる。
また、自然と穏やかにつながり、清潔で落ち着いた環境の中、次世代を育てることが出来る街であってほしい。

これからの逗子市が進むべき方向性は、豊かな山と海の自然を共生できる場として次世代に残していきたい。
その上で、市民一人一人が街づくりに主役として参加するようなコミュニティでありたい。
さらに、人とつながる場を充実させ、集うためのインフラも整備していく必要がある。

そういった暮らしを実現するために、心の通う自治の姿をめざしていく必要がある。
市民一人一人の自治意識を高め、長期的な展望をもつ人材を育成していきたい。
防災や教育、環境保護などのさまざまな場面で、一人一人の力が発揮され、活躍することのできる自治をめざしたい。



※意見交換の詳細は、整理でき次第、市ホームページで公表します。

お出かけ円卓フォーラムのお知らせ

「もっと知りたい」にお答えします！

企画課職員が、自治基本条例に関心をお持ちの皆さんのところへ伺って説明を行います。概ね10人以上のグループでお申し込みください。